

履修モデル①（教育学研究科児童教育学専攻）

●人材育成の目標①を具体化した履修モデル：保幼小の繋がりの中で、子どもの成長と発達の課題に的確に対処できる研究に裏付けられた実践的な探求力と探求的な実践力を備えた人材をめざす場合

科目 区分		授業科目の名称	1 年次		2 年次		取得 単位数	授業形態	備考
			前期	後期	前期	後期			
基礎 科目		児童教育学研究の基礎Ⅰ A							選択必修 必修 必修 必修
		児童教育学研究の基礎Ⅰ B	○				2	講義	
		児童教育学研究の基礎Ⅱ	○				2	講義	
		児童教育学研究の基礎Ⅲ		○			2	講義	
		児童教育学研究の基礎Ⅳ		○			2	講義	
基幹 科目	教育学・保 育学分野	教育学特講Ⅰ	○				2	講義	特定分野の 3 科目 6 単位選 択必修
		教育学特講Ⅱ							
		保育学特講Ⅰ	○				2	講義	
		保育学特講Ⅱ		○			2	講義	
	心理 学分野	発達科学特講Ⅰ							
		発達科学特講Ⅱ							
		発達科学特講Ⅲ							
		発達科学特講Ⅳ							
	教育 実践 学 分野	教育実践学特講Ⅰ							
		教育実践学特講Ⅱ							
		教育実践学特講Ⅲ							
		教育実践学特講Ⅳ		○			2	講義	
	特別 支援 教 育 学 分 野	特別支援教育学特講Ⅰ							
		特別支援教育学特講Ⅱ							
		特別支援教育学特講Ⅲ							
		特別支援教育学特講Ⅳ		○			2	講義	
	応用 科 目	教育・保育社会史研究							
多文化保育研究					○	2	演習		
児童家庭福祉調査研究									
心理学研究									
心理学フィールド研究									
教育実践研究									
学習材開発研究				○		2	演習		
初等教育の理論と応用									
特別支援教育学フィールド研究									
特別研究	児童教育学特別研究Ⅰ	○				4	演習	2 科目 8 単位 必修	
	児童教育学特別研究Ⅱ			○		4	演習		
計							30		

履修モデル②（教育学研究科児童教育学専攻）

●人材育成の目標②を具体化した履修モデル：日常行動と学習行動の繋がりについての視点から、発達科学や教育学の最新の知見に立って子どもの学びの向上を導ける高い学習指導力を備えた人材をめざす場合

科目 区分		授業科目の名称	1 年次		2 年次		取得 単位数	授業形態	備考		
			前期	後期	前期	後期					
基礎 科目		児童教育学研究の基礎Ⅰ A	○				2	講義	選択必修 必修 必修 必修		
		児童教育学研究の基礎Ⅰ B									
		児童教育学研究の基礎Ⅱ	○				2	講義			
		児童教育学研究の基礎Ⅲ		○			2	講義			
		児童教育学研究の基礎Ⅳ		○			2	講義			
基幹 科目	教育学・保 育学分野	教育学特講Ⅰ							特定分野の3 科目6単位選 択必修		
		教育学特講Ⅱ									
		保育学特講Ⅰ									
		保育学特講Ⅱ									
	心理 学分野	発達科学特講Ⅰ	○				2	講義			
		発達科学特講Ⅱ	○				2	講義			
		発達科学特講Ⅲ		○			2	講義			
		発達科学特講Ⅳ		○			2	講義			
	教育 実践 学分野	教育実践学特講Ⅰ									
		教育実践学特講Ⅱ									
		教育実践学特講Ⅲ									
		教育実践学特講Ⅳ									
	特別 支援 教育 学分野	特別支援教育学特講Ⅰ									
		特別支援教育学特講Ⅱ									
		特別支援教育学特講Ⅲ									
		特別支援教育学特講Ⅳ									
	応用 科目		教育・保育社会史研究								特定分野の基 幹科目3科目 6単位を含め 7科目14単 位を選択履修
			多文化保育研究								
			児童家庭福祉調査研究								
		心理学研究			○		2	演習			
		心理学フィールド研究		○			2	演習			
		教育実践研究				○	2	演習			
		学習材開発研究									
		初等教育の理論と応用									
	特別支援教育学フィールド研究										
特別研究	児童教育学特別研究Ⅰ	○				4	演習	2科目8単位 必修			
	児童教育学特別研究Ⅱ			○		4	演習				
計							30				

履修モデル③（教育学研究科児童教育学専攻）

●人材育成の目標③を具体化した履修モデル：特別な支援を必要とする子どもの成長や発達に関する科学的知見を持ち、適応等についての課題に的確に対処できる専門的スキルと高いカウンセリング能力を備えた人材をめざす場合

科目 区分		授業科目の名称	1 年次		2 年次		取得 単位数	授業形態	備考
			前期	後期	前期	後期			
基礎 科目		児童教育学研究の基礎Ⅰ A	○				2	講義	選択必修 必修 必修 必修
		児童教育学研究の基礎Ⅰ B							
		児童教育学研究の基礎Ⅱ	○				2	講義	
		児童教育学研究の基礎Ⅲ		○			2	講義	
		児童教育学研究の基礎Ⅳ		○			2	講義	
基幹 科目	教育学・保 育学分野	教育学特講Ⅰ							特定分野の3 科目6単位選 択必修
		教育学特講Ⅱ							
		保育学特講Ⅰ							
		保育学特講Ⅱ							
	心理 学分野	発達科学特講Ⅰ							
		発達科学特講Ⅱ	○				2	講義	
		発達科学特講Ⅲ							
		発達科学特講Ⅳ				○	2	講義	
	教育 実践 学 分野	教育実践学特講Ⅰ							
		教育実践学特講Ⅱ							
		教育実践学特講Ⅲ							
		教育実践学特講Ⅳ							
	特別 支援 教 育 学 分野	特別支援教育学特講Ⅰ	○				2	講義	
		特別支援教育学特講Ⅱ	○				2	講義	
		特別支援教育学特講Ⅲ		○			2	講義	
		特別支援教育学特講Ⅳ		○			2	講義	
応用 科目		教育・保育社会史研究							特定分野の基 幹科目3科目 6単位を含め 7科目14単 位を選択履修
		多文化保育研究							
		児童家庭福祉調査研究							
		心理学研究							
		心理学フィールド研究							
		教育実践研究							
		学習材開発研究							
		初等教育の理論と応用							
		特別支援教育学フィールド研究			○		2	演習	
特別研究	児童教育学特別研究Ⅰ	○				4	演習	2科目8単位 必修	
	児童教育学特別研究Ⅱ			○		4	演習		
計							30		

履修モデル④（教育学研究科児童教育学専攻）

●人材育成の目標④を具体化した履修モデル：教育・保育の歴史や制度への深い理解に立って指導上の問題や学校・保育所等における困難に適切に対処できる高いマネジメント能力を備えた人材をめざす場合

科目 区分		授業科目の名称	1 年次		2 年次		取得 単位数	授業形態	備考
			前期	後期	前期	後期			
基礎 科目		児童教育学研究の基礎Ⅰ A	○				2	講義	選択必修 必修 必修 必修
		児童教育学研究の基礎Ⅰ B							
		児童教育学研究の基礎Ⅱ	○				2	講義	
		児童教育学研究の基礎Ⅲ		○			2	講義	
		児童教育学研究の基礎Ⅳ		○			2	講義	
基幹 科目	教育学・保 育学分野	教育学特講Ⅰ	○				2	講義	特定分野の3 科目6単位選 択必修
		教育学特講Ⅱ		○			2	講義	
		保育学特講Ⅰ	○				2	講義	
		保育学特講Ⅱ		○			2	講義	
	心理 学分野	発達科学特講Ⅰ							
		発達科学特講Ⅱ							
		発達科学特講Ⅲ							
		発達科学特講Ⅳ							
	教育 実践 学分野	教育実践学特講Ⅰ	○				2	講義	
		教育実践学特講Ⅱ							
		教育実践学特講Ⅲ							
		教育実践学特講Ⅳ							
	特別 支援 教育 学分野	特別支援教育学特講Ⅰ							
		特別支援教育学特講Ⅱ							
		特別支援教育学特講Ⅲ							
		特別支援教育学特講Ⅳ							
応用 科目	教育・保育社会史研究							特定分野の基 幹科目3科目 6単位を含め 7科目14単 位を選択履修	
	多文化保育研究								
	児童家庭福祉調査研究								
	心理学研究								
	心理学フィールド研究								
	教育実践研究				○	2	演習		
	学習材開発研究			○		2	演習		
	初等教育の理論と応用								
	特別支援教育学フィールド研究								
特別研究	児童教育学特別研究Ⅰ	○				4	演習	2科目8単位 必修	
	児童教育学特別研究Ⅱ			○		4	演習		
計							30		

履修モデル⑤（教育学研究科児童教育学専攻）

●教育現場における今日的課題を解決するため、新しい教育実践を構想し、その有効性を理論的に追求し続けていくことのできる人材をめざす場合【現職教員を想定した履修モデル】

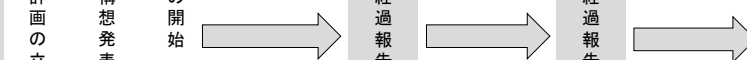
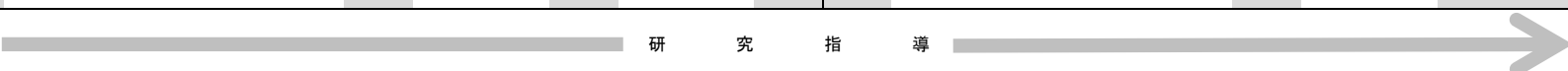
科目 区分		授業科目の名称	1 年次		2 年次		取得 単位数	授業形態	備考
			前期	後期	前期	後期			
基礎 科目		児童教育学研究の基礎Ⅰ A	○				2	講義	選択必修 必修 必修 必修
		児童教育学研究の基礎Ⅰ B							
		児童教育学研究の基礎Ⅱ	○				2	講義	
		児童教育学研究の基礎Ⅲ		○			2	講義	
		児童教育学研究の基礎Ⅳ		○			2	講義	
基幹 科目	教育学・保 育学分野	教育学特講Ⅰ							特定分野の3 科目6単位選 択必修
		教育学特講Ⅱ							
		保育学特講Ⅰ							
		保育学特講Ⅱ							
	心理 学分野	発達科学特講Ⅰ							
		発達科学特講Ⅱ							
		発達科学特講Ⅲ							
		発達科学特講Ⅳ							
	教育 実践 学 分野	教育実践学特講Ⅰ	○				2	講義	
		教育実践学特講Ⅱ	○				2	講義	
		教育実践学特講Ⅲ							
		教育実践学特講Ⅳ		○			2	講義	
	特別 支援 教 育 学 分野	特別支援教育学特講Ⅰ							
		特別支援教育学特講Ⅱ							
		特別支援教育学特講Ⅲ		○			2	講義	
		特別支援教育学特講Ⅳ							
応用 科目		教育・保育社会史研究							特定分野の基 幹科目3科目 6単位を含め 7科目14単 位を選択履修
		多文化保育研究							
		児童家庭福祉調査研究							
		心理学研究							
		心理学フィールド研究							
		教育実践研究		○			2	演習	
		学習材開発研究	○				2	演習	
		初等教育の理論と応用		○			2	演習	
		特別支援教育学フィールド研究							
特別研究	児童教育学特別研究Ⅰ	○				4	演習	2科目8単位 必修	
	児童教育学特別研究Ⅱ			○		4	演習		
計							30		

履修モデル⑥【参考】（教育学研究科児童教育学専攻）

●教育学分野に重点をおいて履修し、初等教育に関する高度な専門知識や実践力を身に付けて、教育現場で指導的な役割を担える人材をめざす場合【併せて「専修免許状」を取得する場合】

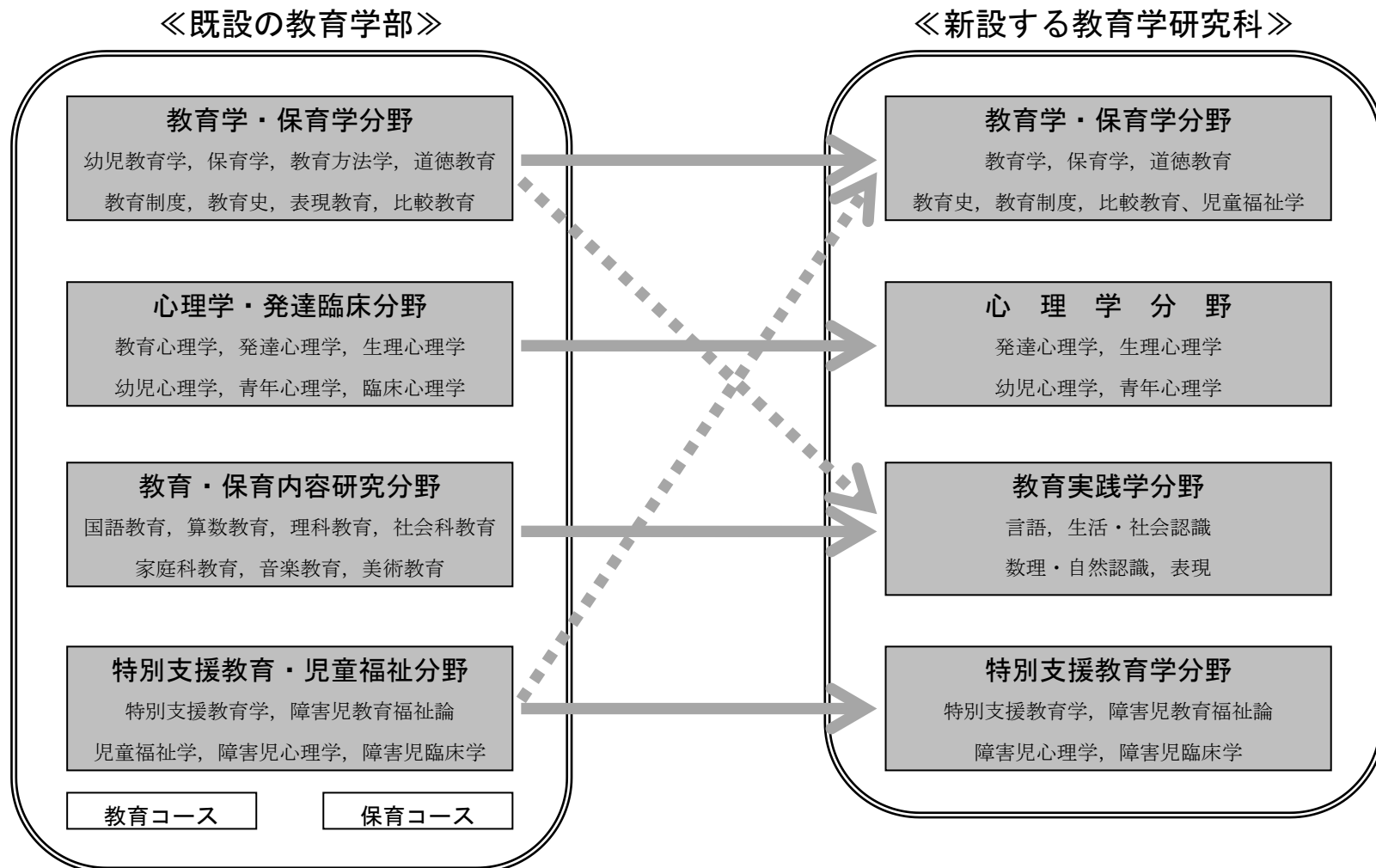
科目 区分		授業科目の名称	1 年次		2 年次		取得 単位数	授業形態	備考	
			前期	後期	前期	後期				
基礎 科目		児童教育学研究の基礎Ⅰ A	○				2	講義	選択必修 必修 必修 必修	
		児童教育学研究の基礎Ⅰ B								
		児童教育学研究の基礎Ⅱ	○				2	講義		
		児童教育学研究の基礎Ⅲ		○			2	講義		
		児童教育学研究の基礎Ⅳ		○			2	講義		
基幹 科目	教育学・保 育学分野	教育学特講Ⅰ	○				2	講義	特定分野の3 科目6単位選 択必修	
		教育学特講Ⅱ		○			2	講義		
		保育学特講Ⅰ								
		保育学特講Ⅱ		○			2	講義		
	心理 学 分 野	発達科学特講Ⅰ								
		発達科学特講Ⅱ								
		発達科学特講Ⅲ								
		発達科学特講Ⅳ				○	2	講義		
	教育 実 践 学 分 野	教育実践学特講Ⅰ								
		教育実践学特講Ⅱ								
		教育実践学特講Ⅲ								
		教育実践学特講Ⅳ								
	特別 支 援 教 育 学 分 野	特別支援教育学特講Ⅰ								
		特別支援教育学特講Ⅱ								
		特別支援教育学特講Ⅲ				○	2	講義		
		特別支援教育学特講Ⅳ								
	応用 科 目	教育・保育社会史研究	○				2	演習		特定分野の基 幹科目3科目 6単位を含め 7科目14単 位を選択履修
		多文化保育研究		○			2	演習		
		児童家庭福祉調査研究								
		心理学研究								
心理学フィールド研究										
教育実践研究										
学習材開発研究				○		2	演習			
初等教育の理論と応用										
特別支援教育学フィールド研究										
特別研究	児童教育学特別研究Ⅰ	○				4	演習	2科目8単位 必修		
	児童教育学特別研究Ⅱ			○		4	演習			
計							32			

教育学研究科における研究指導スケジュール

日程	出願時	1年目												2年目											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学 生	○ 研究計画書の提出	「児童教育学学特別研究Ⅰ」の履修												「児童教育学学特別研究Ⅱ」の履修											
		○ 研究分野・指導教員の希望	研究計画の立案	○ 研究構想発表会	研究の開始		○ 研究経過報告会①			○ 研究経過報告会②			○ 研究経過報告会③	○ 研究計画（2年目）の発表 中間発表会①					○ 修士論文題目届の提出 中間発表会②			○ 修士論文提出		○ 修士論文発表会	
																									
指導教員																									
		研究実施についての指導 研究計画についての指導 履修計画についての指導												修士論文完成に向けての指導 論文題目確定についての指導 中間発表会②に向けての指導 研究計画（2年目）についての指導 中間発表会①に向けての指導											
研究科教授会		○ 研究分野・指導教員の決定					○ 研究経過報告会①の報告			○ 研究経過報告会②の報告			○ 研究経過報告会③の報告								○ 修士論文題目の確認	○ 主査・副査決定 修士論文審査委員会の編成	○ 最終試験の実施 修士論文の審査	○ 修了判定	○ 学位授与

【注】14条特例適用者についても同様の研究指導スケジュールとなる。

既設の教育学部と新設する教育学研究科の教育研究分野の関係



教育学研究科の授業時間割【一般学生用】

■ 1 年次（前期）

時限	時刻	月	火	水	木	金
1 限	9:00 ～ 10:30					
2 限	10:40 ～ 12:10	児童教育学研究の基礎Ⅰ A	児童教育学研究の基礎Ⅰ B	児童教育学特別研究Ⅰ	児童教育学研究の基礎Ⅱ	
3 限	13:10 ～ 14:40	教育学特講Ⅰ			発達科学特講Ⅰ	教育実践学特講Ⅰ
4 限	14:50 ～ 16:20	教育・保育社会史研究	特別支援教育学特講Ⅰ		発達科学特講Ⅱ	教育実践学特講Ⅱ
5 限	16:30 ～ 18:00	保育学特講Ⅰ	特別支援教育学特講Ⅱ			
6 限	18:10 ～ 19:40					

■ 1 年次（後期）

時限	時刻	月	火	水	木	金
1 限	9:00 ～ 10:30					
2 限	10:40 ～ 12:10		児童教育学研究の基礎Ⅲ	児童教育学特別研究Ⅰ		児童教育学研究の基礎Ⅳ
3 限	13:10 ～ 14:40	教育学特講Ⅱ	特別支援教育学特講Ⅲ		発達科学特講Ⅲ	教育実践学特講Ⅲ
4 限	14:50 ～ 16:20	保育学特講Ⅱ	特別支援教育学特講Ⅳ			教育実践学特講Ⅳ
5 限	16:30 ～ 18:00		初等教育の理論と応用			
6 限	18:10 ～ 19:40					

■ 2 年次（前期）

時限	時刻	月	火	水	木	金
1 限	9:00 ～ 10:30					
2 限	10:40 ～ 12:10			児童教育学特別研究Ⅱ		心理学研究
3 限	13:10 ～ 14:40					学習材開発研究
4 限	14:50 ～ 16:20					
5 限	16:30 ～ 18:00		特別支援教育学 フィールド研究			
6 限	18:10 ～ 19:40					

■ 2 年次（後期）

時限	時刻	月	火	水	木	金
1 限	9:00 ～ 10:30					
2 限	10:40 ～ 12:10			児童教育学特別研究Ⅱ	児童家庭福祉 調査研究	
3 限	13:10 ～ 14:40					教育実践研究
4 限	14:50 ～ 16:20				発達科学特講Ⅳ	
5 限	16:30 ～ 18:00	多文化保育研究			心理学フィールド研究	
6 限	18:10 ～ 19:40					

: 基礎科目,
 : 基幹科目,
 : 応用科目,
 : 特別研究

教育学研究科の授業時間割【14条特例適用学生用】

■ 1 年次（前期）

時限	時刻	月	火	水	木	金
1 限	9:00 ～ 10:30					
2 限	10:40 ～ 12:10	児童教育学研究の基礎Ⅰ A	児童教育学研究の基礎Ⅰ B	児童教育学特別研究Ⅰ	児童教育学研究の基礎Ⅱ	
3 限	13:10 ～ 14:40	教育学特講Ⅰ			発達科学特講Ⅰ	教育実践学特講Ⅰ
4 限	14:50 ～ 16:20	教育・保育社会史研究	特別支援教育学特講Ⅰ		発達科学特講Ⅱ	教育実践学特講Ⅱ
5 限	16:30 ～ 18:00	保育学特講Ⅰ	特別支援教育学特講Ⅱ			
6 限	18:10 ～ 19:40					

■ 1 年次（後期）

時限	時刻	月	火	水	木	金
1 限	9:00 ～ 10:30					
2 限	10:40 ～ 12:10		児童教育学研究の基礎Ⅲ	児童教育学特別研究Ⅰ		児童教育学研究の基礎Ⅳ
3 限	13:10 ～ 14:40	教育学特講Ⅱ	特別支援教育学特講Ⅲ		発達科学特講Ⅲ	教育実践学特講Ⅲ
4 限	14:50 ～ 16:20	保育学特講Ⅱ	特別支援教育学特講Ⅳ		発達科学特講Ⅳ	教育実践学特講Ⅳ
5 限	16:30 ～ 18:00	多文化保育研究	初等教育の理論と応用			
6 限	18:10 ～ 19:40					

■ 2 年次（前期）

時限	時刻	月	火	水	木	金
1 限	9:00 ～ 10:30					
2 限	10:40 ～ 12:10					
3 限	13:10 ～ 14:40					
4 限	14:50 ～ 16:20					
5 限	16:30 ～ 18:00					
6 限	18:10 ～ 19:40	心理学研究	特別支援教育学 フィールド研究	児童教育学特別研究Ⅱ	学習材開発研究	教育実践研究

■ 2 年次（後期）

時限	時刻	月	火	水	木	金
1 限	9:00 ～ 10:30					
2 限	10:40 ～ 12:10					
3 限	13:10 ～ 14:40					
4 限	14:50 ～ 16:20					
5 限	16:30 ～ 18:00					
6 限	18:10 ～ 19:40	児童家庭福祉 調査研究		児童教育学特別研究Ⅱ	心理学フィールド研究	

: 基礎科目,
 : 基幹科目,
 : 応用科目,
 : 特別研究

都市経営学研究科都市経営学専攻
研究指導分野の構成【概念図】

総合的な視野から都市社会の課題に
取り組むことのできる高度な地域人材の育成



【注】() は, 授業科目のみを置く分野。

地域課題の学際的理解と理論的分析のための探究力の育成
都市を構成するセクター間の連携とネットワーク構築力の育成
理論的な思考に基づく実践的な問題解決能力の育成

都市経営学研究科都市経営学専攻の教育課程【体系図】



都市経営学研究科の高年齢教員退職後の教員補充計画

資料 12

調書 番号	職位	研究 領域	教員名	学位	開設時 (H27. 4) 年齢	開設3年目 (H29. 4)				開設4年目 (H30. 4) 年齢	開設5年目 (H31. 4) 年齢	開設6年目 (H32. 4) 年齢	開設7年目 (H33. 4) 年齢	備考
						採用・昇任計画	年齢	職位	教員の年齢構成					
1	教 授	計画・環境	奥山	D		教 授 2人採用 准教授 1人採用	46～50	准教授	年齢 (61～65) 教 授 1人 准教授 0人	47～51	48～52	49～53	50～54	
2	教 授	経済・社会	渡邊明	D			51～55	教 授		52～56	53～57	54～58	55～59	
3	教 授	経済・社会	堀田	D			51～55	教 授	年齢 (56～60) 教 授 5人 准教授 0人	52～56	53～57	54～58	55～59	
4	教 授	計画・環境	堤	D				教 授						
5	教 授	経済・社会	前山	D				教 授	年齢 (51～55) 教 授 2人 准教授 0人					
6	教 授	計画・環境	岡辺	D				教 授						
7	教 授	計画・環境	渡邊一	D				教 授	年齢 (46～50) 教 授 2人 准教授 2人					
8	教 授	計画・環境	近藤	D				教 授						
9	教 授	経済・社会	上別府	D				教 授	年齢 (41～45) 教 授 0人 准教授 1人					
10	教 授	経済・社会	金	D				教 授						
11	教 授	計画・環境	向井	D				教 授	年齢 (36～40) 教 授 0人 准教授 1人					
12	准教授	経済・社会	桑原	D				准教授						
13	准教授	経済・社会	原田	D				教 授						
14	准教授	経済・社会	玉井	D				准教授						
15	准教授	計画・環境	太田	D				准教授						

履修モデル①（都市経営学研究科都市経営学専攻）

●人材育成の目標①を具体化した履修モデル：都市計画や都市インフラ等の視点から地方都市の特性や現状を分析し、地域の持続的発展を支える都市計画や都市インフラ等のあり方を、環境との調和のもとに構想し企画できる資質や能力を備えた人材をめざす場合

科目区分		授業科目の名称	1年次		2年次		取得 単位数	授業形態	備考	
			前期	後期	前期	後期				
基礎科目		都市経営学総論A	○				2	講義	2科目4単位必修	
		都市経営学総論B		○			2	講義		
専 門 科 目	計 画 ・ 環 境 系	都市空間デザイン特講		○			2	講義	特定の系 から3科 目6単位 を含め4 科目8単 位以上選 択必修 あわせて 9科目1 8単位以 上を選 択履修	
		都市計画・都市再生特講	○				2	講義		
		都市基盤工学特講	○				2	講義		
		都市景観工学特講								
		都市環境工学特講	○				2	講義		
		都市生活学特講								
		地域づくり計画特講								
		地球環境論特講								
		環境地理学特講								
	経 済 ・ 社 会 系	社会思想史特講								
		比較社会システム論特講								
		都市公共政策論特講		○			2	講義		
		地域産業論特講								
		環境経営学特講								
		ベンチャービジネス論特講								
		企業の社会的責任論特講								
		都市社会学特講			○		2	講義		
		共生社会論特講								
		地域文化財特講								
		国際関係論特講								
		国際開発論特講								
事例研究科目	都市経営学事例研究A （中心市街地商店街活性化）				○	2	演習	3科目6 単位選択 必修		
	都市経営学事例研究B （郊外団地再生）			○		2	演習			
	都市経営学事例研究C （都市環境）		○			2	演習			
	都市経営学事例研究D （地域経済）									
	都市経営学事例研究E （社会システム）									
	都市経営学事例研究F （グローバル化と共生都市）									
特別研究	都市経営学特別研究Ⅰ	○				4	演習	2科目8単位必修		
	都市経営学特別研究Ⅱ			○		4	演習			
計							30			

履修モデル②（都市経営学研究科都市経営学専攻）

●人材育成の目標②を具体化した履修モデル：住民生活や地域づくり等の視点から地方都市の特性や現状を分析し、地域の持続的発展に繋がる住民生活や地域づくり等のあり方を、地域の特性を活かしながら構想し企画できる資質や能力を備えた人材をめざす場合

科目区分		授業科目の名称	1年次		2年次		取得 単位数	授業形態	備考	
			前期	後期	前期	後期				
基礎科目		都市経営学総論A	○				2	講義	2科目4単位必修	
		都市経営学総論B		○			2	講義		
専門科目	計画・環境系	都市空間デザイン特講							特定の系から3科目6単位を含め4科目8単位以上選択必修 あわせて9科目18単位以上を選択履修	
		都市計画・都市再生特講	○				2	講義		
		都市基盤工学特講			○		2	講義		
		都市景観工学特講								
		都市環境工学特講								
		都市生活学特講	○				2	講義		
		地域づくり計画特講		○			2	講義		
		地球環境論特講								
		環境地理学特講								
	経済・社会系	社会思想史特講								
		比較社会システム論特講								
		都市公共政策論特講								
		地域産業論特講								
		環境経営学特講								
		ベンチャービジネス論特講								
		企業の社会的責任論特講								
		都市社会学特講	○				2	講義		
		共生社会論特講		○			2	講義		
		地域文化財特講								
		国際関係論特講								
		国際開発論特講								
事例研究科目		都市経営学事例研究A （中心市街地商店街活性化）		○			2	演習	3科目6単位選択必修	
		都市経営学事例研究B （郊外団地再生）								
		都市経営学事例研究C （都市環境）			○		2	演習		
		都市経営学事例研究D （地域経済）								
		都市経営学事例研究E （社会システム）				○	2	演習		
		都市経営学事例研究F （グローバル化と共生都市）								
特別研究		都市経営学特別研究Ⅰ	○				4	演習	2科目8単位必修	
		都市経営学特別研究Ⅱ			○		4	演習		
計							30			

履修モデル③（都市経営学研究科都市経営学専攻）

●人材育成の目標③を具体化した履修モデル：産業の再生や企業の活性化等の視点から地方都市の特性や現状を分析し、地域の持続的発展に繋がる産業や企業等のあり方を、社会の動向や地域の特性を踏まえながら構想し企画できる資質や能力を備えた人材をめざす場合

科目区分		授業科目の名称	1年次		2年次		取得 単位数	授業形態	備考	
			前期	後期	前期	後期				
基礎科目		都市経営学総論A	○				2	講義	2科目4単位必修	
		都市経営学総論B		○			2	講義		
専門科目	計画・環境系	都市空間デザイン特講							特定の系から3科目6単位を含め4科目8単位以上選択必修 あわせて9科目18単位以上を選択履修	
		都市計画・都市再生特講								
		都市基盤工学特講								
		都市景観工学特講		○			2	講義		
		都市環境工学特講								
		都市生活学特講	○				2	講義		
		地域づくり計画特講								
		地球環境論特講								
		環境地理学特講								
	経済・社会系	社会思想史特講								
		比較社会システム論特講								
		都市公共政策論特講								
		地域産業論特講	○				2	講義		
		環境経営学特講		○			2	講義		
		ベンチャービジネス論特講	○				2	講義		
		企業の社会的責任論特講		○			2	講義		
		都市社会学特講								
		共生社会論特講								
		地域文化財特講								
		国際関係論特講								
		国際開発論特講								
事例研究科目		都市経営学事例研究A （中心市街地商店街活性化）		○			2	演習	3科目6単位選択必修	
		都市経営学事例研究B （郊外団地再生）								
		都市経営学事例研究C （都市環境）								
		都市経営学事例研究D （地域経済）			○		2	演習		
		都市経営学事例研究E （社会システム）				○	2	演習		
		都市経営学事例研究F （グローバル化と共生都市）								
特別研究		都市経営学特別研究Ⅰ	○				4	演習	2科目8単位必修	
		都市経営学特別研究Ⅱ			○		4	演習		
計							30			

履修モデル④（都市経営学研究科都市経営学専攻）

●人材育成の目標④を具体化した履修モデル：住民自治や多文化共生等の視点から地方都市の特性や現状を分析し、地域の文化や国際化を踏まえつつ地域の持続的発展に必要なコミュニティや多文化共生等のあり方を構想し企画できる資質や能力を備えた人材をめざす場合

科目区分		授業科目の名称	1年次		2年次		取得 単位数	授業形態	備考	
			前期	後期	前期	後期				
基礎科目		都市経営学総論A	○				2	講義	2科目4単位必修	
		都市経営学総論B		○			2	講義		
専門科目	計画・環境系	都市空間デザイン特講							特定の系から3科目6単位を含め4科目8単位以上選択必修 あわせて9科目18単位以上を選択履修	
		都市計画・都市再生特講	○				2	講義		
		都市基盤工学特講								
		都市景観工学特講								
		都市環境工学特講								
		都市生活学特講								
		地域づくり計画特講		○			2	講義		
		地球環境論特講								
		環境地理学特講								
	経済・社会系	社会思想史特講								
		比較社会システム論特講								
		都市公共政策論特講								
		地域産業論特講								
		環境経営学特講								
		ベンチャービジネス論特講								
		企業の社会的責任論特講								
		都市社会学特講	○				2	講義		
		共生社会論特講		○			2	講義		
		地域文化財特講		○			2	講義		
		国際関係論特講			○		2	講義		
		国際開発論特講								
事例研究科目	都市経営学事例研究A (中心市街地商店街活性化)							3科目6単位選択必修		
	都市経営学事例研究B (郊外団地再生)			○		2	演習			
	都市経営学事例研究C (都市環境)									
	都市経営学事例研究D (地域経済)									
	都市経営学事例研究E (社会システム)		○			2	演習			
	都市経営学事例研究F (グローバル化と共生都市)			○		2	演習			
特別研究	都市経営学特別研究Ⅰ	○				4	演習	2科目8単位必修		
	都市経営学特別研究Ⅱ			○		4	演習			
計							30			

都市経営学研究科における研究指導スケジュール

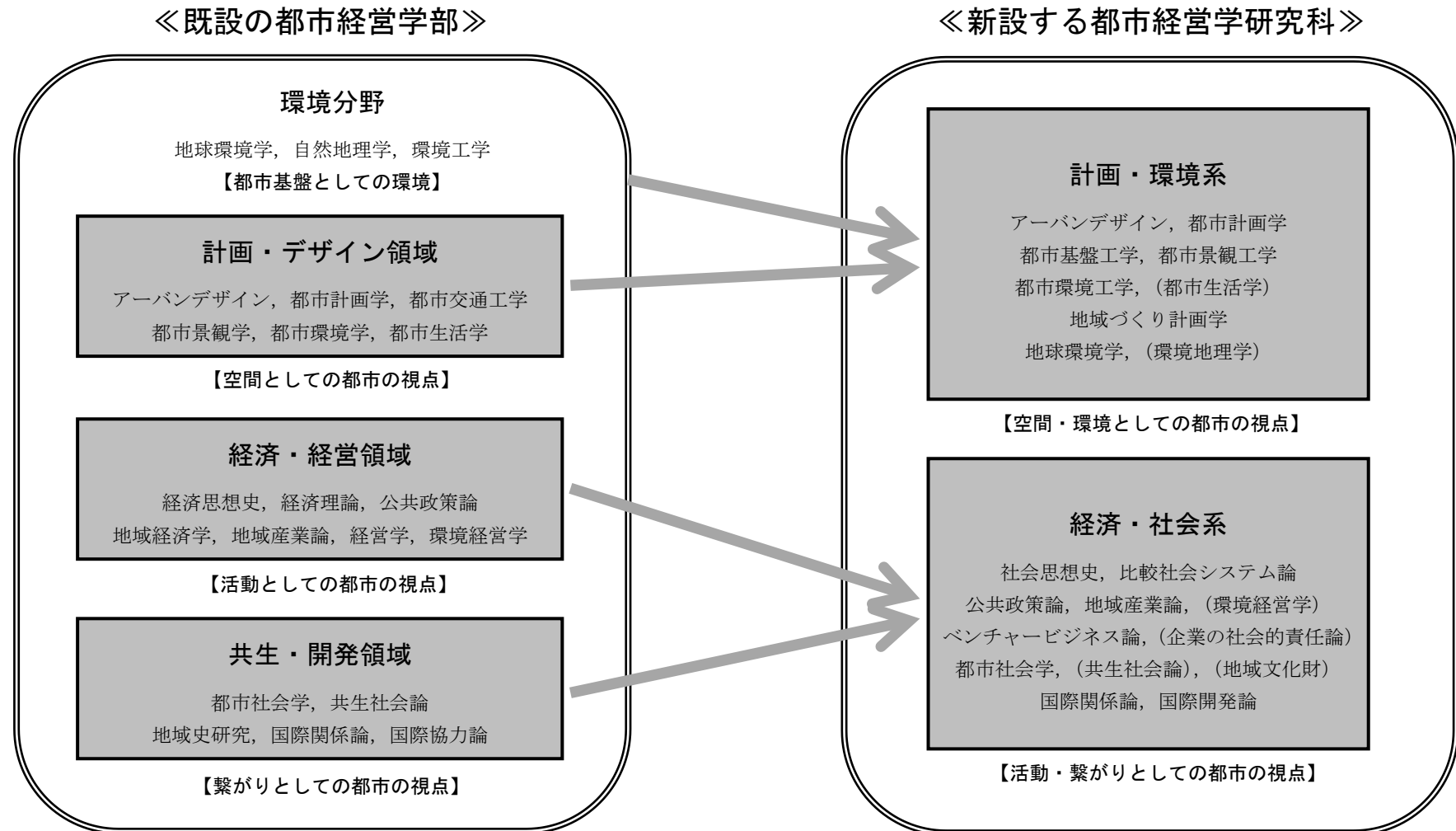
日程	出願時	1年目												2年目											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学 生	○ 研究計画書の提出	「都市経営学特別研究Ⅰ」の履修												「都市経営学特別研究Ⅱ」の履修											
		○ 研究分野・指導教員の希望	研究計画の立案	研究の開始	→			○ 研究経過報告会①	→			○ 研究経過報告会②	→	○ 中間発表会	→			○ 修士論文題目届の提出	→	○ 修士論文提出	○ 修士論文発表会				
指導教員		研究指導 → 履修計画についての指導 研究計画についての指導 研究実施についての指導 研究計画（2年目）についての指導 修士論文完成に向けての指導																							
研究科教授会		○ 研究分野・指導教員の決定						○ 研究経過報告会①の報告						○ 研究経過報告会②の報告						○ 修士論文題目の確認	○ 主査・副査決定	○ 最終試験の実施	○ 修士論文審査委員会の編成	○ 修了判定	○ 学位授与

都市経営学研究科における研究指導スケジュール(長期履修【3年】の場合)

		1年目												2年目												3年目																																															
日程	出願時	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																				
学 生	○ 研究計画書の提出	「都市経営学特別研究Ⅰ」の履修												「都市経営学特別研究Ⅱ」の履修																																																											
		○ 研究分野・指導教員の希望	研究計画の立案	研究の開始	→			○ 研究経過報告会①	→			○ 研究経過報告会②	→	○ 研究計画（2年目）の発表	→			○ 研究経過報告会③	→			○ 研究経過報告会④	→	○ 中間発表会	→			○ 研究計画（3年目）の発表	→			○ 修士論文題目届の提出	→	○ 修士論文提出	○ 修士論文発表会																																						
指導教員		履修計画についての指導 研究計画についての指導 研究実施についての指導												研究計画（2年目）についての指導												研究計画（3年目）についての指導 中間発表会に向けての指導												修士論文完成に向けての指導																																			
研究科教授会		○ 研究分野・指導教員の決定												○ 研究経過報告会①の報告												○ 研究経過報告会②の報告												○ 研究経過報告会③の報告												○ 研究経過報告会④の報告												○ 修士論文題目の確認 ○ 主査・副査決定 ○ 修士論文審査委員会の編成 ○ 最終試験の実施 ○ 修士論文の審査 ○ 修了判定 ○ 学位授与											

都市経営学研究科における研究指導スケジュール(長期履修【4年】の場合)

日程	出願時	1年目												2年目												3年目												4年目																																																											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																												
学 生	○ 研究計画書の提出	「都市経営学特別研究Ⅰ」の履修												「都市経営学特別研究Ⅱ」の履修																																																																																			
		○ 研究分野・指導教員の希望	研究計画の立案	研究の開始	→			○ 研究経過報告会①	→			○ 研究経過報告会②	→	○ 研究計画（2年目）の発表	→			○ 研究経過報告会③	→			○ 研究経過報告会④	→	○ 研究計画（3年目）の発表	→			○ 研究経過報告会⑤	→			○ 研究経過報告会⑥	→	○ 中間発表会	→			○ 修士論文題目届の提出	→	○ 修士論文提出	○ 修士論文発表会																																																								
指導教員		研究実施についての指導												研究計画についての指導												研究課題についての指導												履修計画についての指導												研究計画（2年目）についての指導												研究計画（3年目）についての指導												研究計画（4年目）についての指導												修士論文完成に向けての指導											
		研究実施についての指導	研究計画についての指導	研究課題についての指導										履修計画についての指導																																																																																			
研究科教授会		○ 研究分野・指導教員の決定												○ 研究経過報告会①の報告												○ 研究経過報告会②の報告																																																																							
																										○ 研究経過報告会③の報告												○ 研究経過報告会④の報告												○ 研究経過報告会⑤の報告												○ 研究経過報告会⑥の報告												○ 修士論文題目の確認	○ 修士論文審査委員会の編成	○ 主査・副査決定	○ 修士論文の審査	○ 最終試験の実施	○ 修了判定	○ 学位授与																	



【注】（ ）は，授業科目のみを置く分野を示す。

大学院生研究室レイアウト図

【港町キャンパス研究棟3階】

